

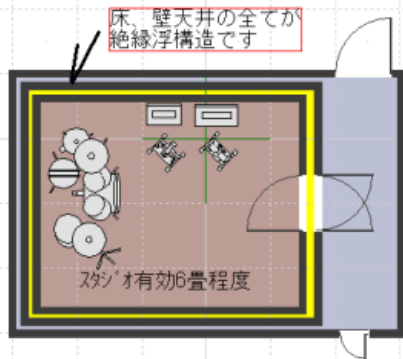
# アコースティーツの防音室は、ここがスゴイ！！

## 防音の保証

防音工事が完成した後で、防音の測定をします。もちろん、お客様が立会うことも出来ます。室内で大きな音(ピンクノイズ)を出して、ちゃんと、防音性能が出ているか、確認をします。もしも、音が漏れている部分が見つかったら、弊社の費用で、完全に直します。それでも、下がらない時は、工事費は頂きません。右の表をご覧ください。ロック演奏の場合、実際に60dB 下げる工事が必要なことが分かります。だから保証が必要なのです。

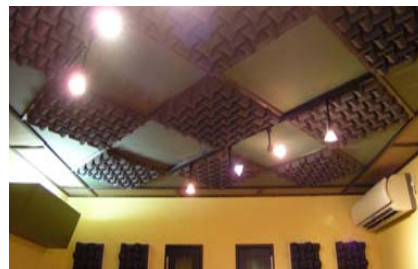
## 完全絶縁工法

建物本体と防音室を完全に絶縁します。天井も建物本体から吊りません。部屋の6面すべて、全く本体から、控えをとりません。音は空気中を波で直接伝搬し、壁からは「振動」で他の部屋に伝わります。振動を本体建物に、伝わらないようにするのが、**完全絶縁工法**です。



## 音場の調整

防音室は音が漏れないことはあたりまえですが、もうひとつの重要なことは、音場の調整です。カンカン響く部屋もだめ、デットに音が沈みこんでもだめ。アコースティーツでは、お客様と相談をして、お好みの音場を作ります。各種吸音材をそろえています。また、吸音した音を時間差で少し戻す、といった特殊素材で臨場感のある空間を作り上げることも可能です。



## ●音源別 遮音感覚表

